

仲介者向けアンケート調査の実施報告（抜粋資料）

1. 実施したアンケート調査

令和元年11月18日に下記アンケート票を101ヶ所へ配布した。

2. アンケート回答者

送付総数：101通—宛先不明で返送されたもの1通=100通

回収数：48通（12月12日時点）

回収率：48.0%

アンケート回答者リスト

（個人情報保護のため企業名・回答者名は省略）

No.	企業名・回答者名	事業内容	サービス対象者数	回答者の業務・資格
1		福祉用具販売・レンタル、訪問介護	4,200	ケアマネジャー、福祉用具専門相談員
2		福祉用具販売・レンタル	560	ケアマネジャー、介護福祉士
3		福祉用具販売・レンタル	10,000	ケアマネジャー、福祉用具専門相談員
4		福祉用具販売・レンタル	800	ケアマネジャー、福祉用具専門相談員
5		福祉用具レンタル	8,500	ホームヘルパー
6		福祉用具販売・レンタル、訪問介護、他	2,000	介護福祉士、福祉用具専門相談員
7		福祉用具販売・レンタル、住宅改修	200	介護サービス、福祉用具専門相談員
8		福祉用具販売・レンタル	5,000	ホームヘルパー、福祉用具専門相談員
9		福祉用具販売・レンタル、福祉用具開発	1,000	福祉用具専門相談員
10		福祉用具販売・レンタル	617	福祉用具専門相談員
11		介護、福祉用具貸与	2,500	福祉用具専門相談員
12		福祉用具販売・貸与	未記入	福祉用具貸与事業者
13		福祉用具販売・貸与	1,000	福祉用具専門相談員
14		医療機器、福祉用具販売・貸与	未記入	福祉用具専門相談員
15		福祉用具販売・貸与	未記入	福祉用具貸与事業者
16		福祉用具販売・貸与、住宅改修	未記入	福祉用具貸与事業者
17		福祉用具販売・貸与、住宅改修	1,300	福祉用具貸与事業者
18		福祉用具販売・貸与	4,500	福祉用具専門相談員
19		福祉用具販売・貸与、介護、他	3,000	福祉用具専門相談員
20		福祉用具販売・貸与、住宅改修	4,000	福祉用具貸与事業者
21		福祉用具販売・貸与、住宅改修	5,000	福祉用具専門相談員
22		福祉用具貸与	210	福祉用具専門相談員
23		福祉用具販売・貸与	400	福祉用具専門相談員
24		福祉用具販売・貸与、住宅改修	14,000	福祉用具貸与事業者
25		福祉用具販売・貸与	未記入	福祉用具貸与事業者、社会福祉士
26		福祉用具販売・貸与	2,000	福祉用具貸与事業者
27		医療機器、福祉用具販売・貸与他	未記入	福祉用具専門相談員
28		福祉用具販売・貸与、リネンサプライ	8,000	福祉用具専門相談員
29		福祉用具販売・貸与、老人ホーム	5,000	福祉用具専門相談員
30		福祉用具販売・貸与	7,000	福祉用具貸与事業者
31		福祉用具販売・貸与	未記入	福祉用具専門相談員
32		福祉用具支援相談業務	1,970	福祉用具専門相談員
33		福祉用具販売・貸与	1,000	福祉用具貸与事業者
34		福祉用具貸与	300	福祉用具貸与事業者
35		医院、老人ホーム、デイケアサービス	80	福祉用具貸与事業者
36		福祉用具販売・貸与、住宅改修	3,511	福祉用具専門相談員

37		福祉用具販売・貸与	2,195	福祉用具専門相談員
38		福祉用具販売・貸与、住宅改修	6,000	福祉用具専門相談員
39		福祉用具貸与	684	福祉用具専門相談員
40		福祉用具販売・貸与	8,000	福祉用具専門相談員
41		介護保険サービス、福祉用具貸与	1,100	福祉用具専門相談員
42		福祉用具貸与	5,000	福祉用具専門相談員
43		福祉用具貸与	1,400	福祉用具専門相談員
44		医療機器販売、福祉用具貸与		(記載用紙なし)
45		無記名	無記名	無記名
46		福祉用具販売・貸与、介護事業	780	福祉用具専門相談員
47		福祉用具貸与	1,100	福祉用具専門相談員
48		福祉用具貸与	2,000	介護福祉士

3. アンケート票記載内容の集計・分析

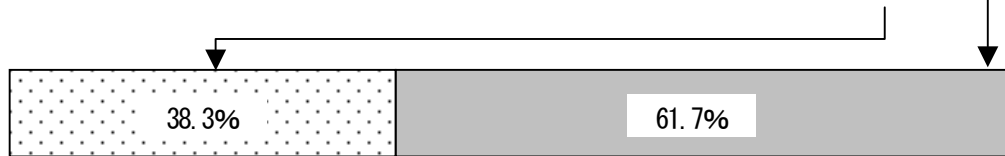
回収したアンケート票 48 通の記載内容の集計・分析は以下のとおりである。（質問項目ごとに記載）

質問 1. 貴施設・機関・社内では福祉用具認定外の寝具寝装品を使用してサービスを提供しておられますか。（該当するものに☑して下さい）

* アンケート票提出者数：48、 質問 1. 回答数：47（未記入者：1）

- 福祉用具認定外の寝具寝装品を使用してサービスを提供又は斡旋している …………… 18
- 福祉用具認定外の寝具寝装品は使用していない…………… 29

寝具寝装品を使用してサービスを提供又は斡旋しているところ： 18/47 → 38.3%



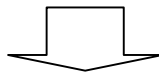
回答した 47 企業・施設で、寝具寝装品を使用してサービスを提供又は斡旋しているところは全体の 40%弱である。

質問 2. 貴施設・機関・社内、及びサービス利用者が、福祉用具認定外のヘルスケア表示寝具を購入・利用する場合の決め手となる要件について教えてください。（該当するものすべてに☑して下さい）

* アンケート票提出者数：48、質問 2. 回答数：44（未記入：4）

- サービス利用者の病状や体の状況にマッチした機能を有する製品 …………… 29
- 機能特性情報が広く告知されている製品 …………… 12
- 有名メーカーの製品 …………… 8
- TVや新聞等のコマーシャルを通じて …………… 4
- インターネットや新聞等での評価をみて …………… 4
- 出来るだけ価格が安いもの …………… 4
- 同僚や知人からのアドバイス …………… 0
- 店頭での販売員からの薦め …………… 2
- 特に考慮していない …………… 4
- その他（下欄に記入して下さい） …………… 5

- ・ T A I Sコード検索（公益財団法人テクノエイドの福祉用具データベース）を活用（2社）
- ・ 福祉用具の専門カタログを見て
- ・ 企業グループ内の購入リスト
- ・ ニーズに応じてケースバイケースで



- ① ヘルスケア表示寝具を購入・利用する場合の決め手となる要件として、
- ・ サービス利用者の病状や体の状況にマッチした機能を有する製品 29 企業・施設 (29/44→65.9%)
 - ・ 機能特性情報が広く告知されている製品 12 企業・施設 (27.3%)
 - ・ 有名メーカーの製品 8 企業・施設 (18.2%)

が、上位に位置するのは当然だと思われる。

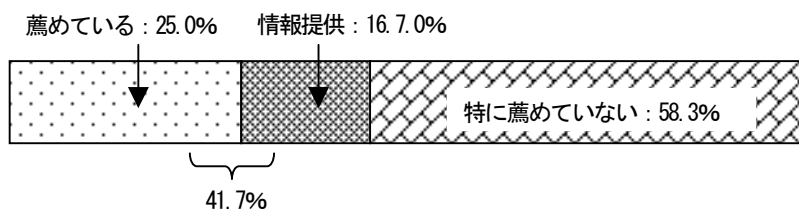
- ② 決め手となる要件として、「その他」の項目で上げられた、「T A I Sコード検索」が注目される。これは、「公益財団法人テクノエイド」の福祉用具のデータベースで、現在の登録件数：13,549件（803社）、利用者はWebを通じて誰もが必要な用具・機器を検索できるものであり、ケアマネジャーや介護福祉士、福祉用具専門相談員、福祉用具貸与事業者が多く活用している。そのため寝具寝装品業界として、今後ヘルスケア表示寝具寝装品の販売促進のためにデータベースへの登録を含めた利用方法を検討する必要があると思われる。
- ③ また、ケアマネジャーや介護福祉士、福祉用具専門相談員、福祉用具貸与事業者等の多くは、福祉用具の専門カタログを見て購入・賃貸等の判断をしていると思われる。そのため寝具寝装品業界としてまとまった形（業界全体）でヘルスケア表示寝具寝装品のカタログを作成することも検討する価値があると考えられる。

質問3. 貴施設では福祉用具認定外のヘルスケア表示寝具寝装品をサービス利用者（在宅要支援・要介護者）へ薦めていますか。（利用者へのアドバイスや推薦を行っていますか）
（該当するものすべてに☑して下さい）

* アンケート票提出者数：48、質問3 回答数：48（未記入：0）

- 利用者の病状や体の状況にマッチした機能を有する製品であれば薦めている ……12 (25.0%)
- 特定の寝具寝装品は薦めていないが、知っている機能や効果に関する情報は提供している… 8 (16.7%)
- 特に薦めていない。 ……28 (58.3%)
- その他（下欄に記入して下さい） …… 0

記入なし



ケアマネジャーや介護福祉士、福祉用具専門相談員、福祉用具貸与事業者等が、機能表示した寝具寝装品をサービス利用者（在宅要支援・要介護者）へ薦めているとする回答は、48事業者中、情報提供と併せて20事業者（12+8/48→41.7%）しかない。

福祉用具に比べて寝具寝装品の機能は介護業界においてはあまり重要視されていないことが伺えるが、質問1.の「貴施設・機関・社内では福祉用具認定外の寝具寝装品を使用してサービスを提供しているか」という所の回答傾向と連動していると思われる。

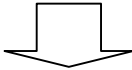
質問4. ヘルスケア表示寝具寝装品にどのような健康保持・増進、介護予防の機能があれば、サービス利用者（在宅要支援・要介護者）へ薦めますか（該当するものすべてに☑して下さい）

* アンケート票提出者数：48、質問4. 回答数：45（未記入：3）

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 安眠・快眠 …… 25 (25/45→55.6%) | <input type="checkbox"/> 眠りの質を改善 …… 21 (46.7%) |
| <input type="checkbox"/> リハビリ …… 2 (4.4%) | <input type="checkbox"/> 疲労の回復 …… 8 (17.8%) |
| <input type="checkbox"/> 生活習慣病 …… 7 (15.6%) | <input type="checkbox"/> アレルギー …… 4 (8.9%) |

- スリープテック（IoT活用の寝室環境サポート）…………… 5（11.1%）
- 生体情報センシング（睡眠可視化のセンサー）…………… 4（8.9%）
- 調温調湿 …………… 11（24.4%）
- 吸湿発熱…………… 10（22.2%）
- 寝返りが楽にうてる…………… 17（37.8%）
- 正しい寝姿勢の保持…………… 14（31.1%）
- 体圧分散…………… 33（73.3%）
- 血行促進…………… 9（20.0%）
- 横向き寝の姿勢が取り易い… 7（15.6%）
- 肩に負担がかかりにくい… 3（6.7%）
- 腰に負担がかかりにくい… 15（33.3%）
- いびき…………… 4（8.9%）
- ホコリが出にくい…………… 3（6.7%）
- その他（下欄に記入して下さい） 6

- ・特に該当する項目なし…………… 1（2.2%）
- ・自立支援機能があるもの（リハビリ等） ……2（4.4%）
- ・無臭機能…………… 1（2.2%）
- ・要介護者のニーズに応じて……………2（4.4%）



① サービス利用者（在宅要支援・要介護者）へ薦める寝具寝装品の機能については、

- ・体圧分散 33（73.3%）
- ・安眠・快眠 25（55.6%）
- ・眠りの質を改善 21（46.7%）
- ・寝返りが楽にうてる 17（37.8%）

という結果になった。

これは、介護現場における褥瘡予防対策等で「体圧分散」や「寝返り」の機能が上位にランクされたと考えられる。

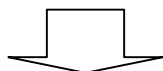
② その他の項目で、リハビリ機能や無臭機能が上げられた背景には、介護現場における機能回復訓練の重要性と、“汚れとにおい対策”が各施設の最大の課題となっていることが考えられる。

質問5. ヘルスケア表示寝具寝装品に衛生面等でどのような効果が期待されれば、サービス利用者（在宅要支援・要介護者）へ薦めますか（該当するものすべてに☑して下さい）

* アンケート票提出者数：48、質問5. 回答数：48（未記入：0）

- 制菌（特定用途、MRSA抑止）… 15（15/48→31.2%）
- 制菌（一般用途）…………… 19（39.6%）
- 消臭 …………… 27（56.3%）
- 防ダニ…………… 18（37.5%）
- 防カビ …………… 19（39.6%）
- 抗菌防臭（抗菌） …………… 32（66.7%）
- その他（下欄に記入して下さい）

- ・洗濯の容易性 ……………1（2.1%）
- ・要介護者のニーズに応じて……………1（2.1%）



ヘルスケア表示寝具寝装品の衛生面での期待効果の第1番目には、抗菌防臭（抗菌）が、次に消臭、制菌（一般用途）、防カビ、防ダニが上げられた。介護現場における“汚れとにおい対策”、“清潔性の保持”という観点から関連する機能が選択されたと考えられる。

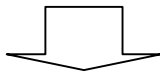
- ・抗菌防臭（抗菌） …… 32 (66.7%)
- ・防カビ …… 19 (39.6%)
- ・消臭 …… 27 (56.3%)
- ・制菌（一般用途） …… 19 (39.6%)

質問6. ヘルスケア表示寝具寝装品の洗濯等のメンテナンスにおいてどのような機能があれば、施設等のサービス利用者（在宅要支援・要介護者）へ薦めますか（該当するものすべてに☑して下さい）

* アンケート票提出者数：48、質問6. 回答数：48（未記入：0）

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 丸洗いができる …… 35 (35/48→72.9%) | <input type="checkbox"/> 防水機能がある …… 20 (41.7%) |
| <input type="checkbox"/> 防汚機能がある …… 15 (31.3%) | <input type="checkbox"/> 速乾性 …… 20 (41.7%) |
| <input type="checkbox"/> ワンタッチ機能（取扱い性） …… 4 (8.3%) | <input type="checkbox"/> 耐久性 …… 23 (47.9%) |
| <input type="checkbox"/> 防炎機能がある …… 11 (22.9%) | <input type="checkbox"/> 吸水性 …… 3 (6.3%) |
| <input type="checkbox"/> 軽さ …… 7 (14.6%) | <input type="checkbox"/> その他（下欄に記入） …… 3 (6.3%) |

- ・要介護者のニーズに応じて
- ・乾燥機に対応できるもの
- ・柔軟剤に対応できるもの



「寝具寝装品の洗濯等のメンテナンスにおいてどのような機能があれば、施設等のサービス利用者（在宅要支援・要介護者）へ薦められるか」という質問に対し、72.9%のひとが「丸洗いができる」という項目を最も多く選択し、次いで「耐久性」（47.9%）、「速乾性」（41.7%）、「防水機能」（41.7%）、「防汚機能」（31.3%）が選ばれている。

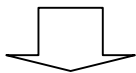
これらは、“汚れとにおい対策”、“清潔性の保持”が重要事項になっている介護施設の状況を表していると思われる。

質問7. 上記質問の中で「4.、5.、6.」に記載された項目の機能や効果が信頼できるためにはどのような裏づけが必要とおもわれますか（該当するものすべてに☑して下さい）

* アンケート票提出者数：48、質問7. 回答数：48（未記入：0）

- 社会的に認知された研究機関や実験室等で効果や機能を裏付ける検証データがあること ……35 (72.9%)
- 厚労省や経産省、消費者庁等から認定された機関や団体から認定された製品であること …… 27 (56.3%)
- 我国の業界代表団体が自主的なガイドラインに基づいて認定した製品であること …… 7 (14.6%)
- 製品を製造・販売する企業の良心と自主性に基づく表示があること …… 5 (10.4%)
- 業界団体が認定するマーク等が製品に付加されていること …… 13 (27.1%)
- 広告物やインターネット等で製品の機能や効果が、詳しく説明されていること …… 11 (22.9%)
- 特に裏づけは必要ない …… 4 (8.3%)
- その他（下欄に記入して下さい） …… 0

なし



① ここでは、寝具寝装品に表示された機能が信頼できるものであるための“裏づけ”について質問したが、
・社会的に認知された研究機関や実験室等で効果や機能を裏付ける検証データがあること

・厚労省や経産省、消費者庁等から認定された機関や団体から認定された製品であること
という項目が上位にあることは予想どおりである。

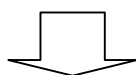
- ② 気になるのは、「我国の業界代表団体が自主的なガイドラインに基づいて認定した製品であること」(14.6%)、「製品を製造・販売する企業の良心と自主性に基づく表示があること」(10.4%)といった“業界や企業が自主的に行う機能検証”に対してそれほど信頼感が得られないことである。
- ③ 特に、「業界団体が認定するマーク等が製品に付加されていること」という項目に対する評価は、“27.1%しかない”ことを重く受け止める必要があると思われる。

質問8. 上記質問の中で「4.、5.、6.」に記載された項目の機能や効果を知るためには、どのような方法が効果的でしょうか（該当するものすべてに☑して下さい）

*アンケート票提出者数：48、質問8、回答数：48（未記入：0）

□製品に付けられた説明書に詳細な標記があること	29 (60.4%)
□TVや新聞、インターネットを介して詳細情報を入手できること	20 (41.7%)
□寝具寝装品業界の関連企業のホームページから、パソコンやスマホから情報がタイムリーに入手できること	20 (41.7%)
□業界団体への問合せ	2 (4.2%)
□寝具寝装品業界の製造・販売企業への問合せ（消費者相談室等への問い合わせ）	6 (12.5%)
□使用者の所感、口コミ	8 (16.7%)
□ヘルスケアサービス事業の業界ニュース誌、ホームページ等	12 (25.0%)
□その他（下欄に記入）	2 (4.2%)

・要介護者の個々のニーズに応じて
・DM、パンフレット



ここでは、寝具寝装品に表示された「健康保持・増進、介護予防の機能」、「衛生面の機能」、「メンテナンス機能」を知るためのツールについて質問した。

最も多かったのが「製品に付けられた説明書に詳細な標記があること」(60.4%)、次いで「寝具寝装品業界の関連企業のホームページから、パソコンやスマホから情報がタイムリーに入手できること」

(41.7%)、「TVや新聞、インターネットを介して詳細情報を入手できること」(41.7%)の順になっている。

製品に添付する概説書や取扱説明書にはきちんとした科学的根拠に基づく機能や効果の説明が求められるとともに、ホームページ等からの情報発信が必須であることを表していると考えられる。

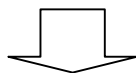
質問9. 貴施設・機関・社内、及びサービス利用者（在宅要支援・要介護者）が福祉用具認定外のヘルスケア表示寝具寝装品を購入・利用される場合にヘルスケア情報以外に知りたい情報があれば教えてください（該当するものすべてに☑して下さい）

*アンケート票提出者数：48、質問9、回答数：47（未記入：1）

□原料の産出国や生産加工工場の場所・名前、製造年月日、販売店名等のトレーサビリティ情報も知りたい	13 (27.7%)
--	------------

<input type="checkbox"/> 製品の洗濯、取扱い等のメンテナンス情報や品質保証情報等についても知りたい	36 (76.6%)
<input type="checkbox"/> 1つの企業だけの製品ではなく、同じ機能や効果、特徴を持った製品を幅広く知りたい	22 (46.8%)
<input type="checkbox"/> 製品の取扱い方やケア等についてスマホ等で簡単に情報入手したい	19 (40.4%)
<input type="checkbox"/> 特に知りたい情報はない	2 (4.3%)
<input type="checkbox"/> その他（下欄に記入して下さい）	0

記入なし



- ① ここでは寝具寝装品の、ヘルスケア情報以外に知りたい情報について質問したが、やはり“汚れとにおい対策”、“清潔性の保持”が重要課題になっている介護施設の状況を反映してか、「製品の洗濯、取扱い等のメンテナンス情報や品質保証情報等についても知りたい」（76.6%）が最も多かった。
- ② 次に多かった「1つの企業だけの製品ではなく、同じ機能や効果、特徴を持った製品を幅広く知りたい」（46.8%）、「製品の取扱い方やケア等についてスマホ等で簡単に情報入手したい」（40.4%）に関しては、正確な製品情報を手軽に且つ容易に入手したいというケアマネジャーや介護福祉士、福祉用具専門相談員、福祉用具貸与事業者等のニーズを表現していると考えられる。

質問 10. 一般社団法人 日本寝具寝装品協会（JBA）が進めているヘルスケア表示寝具ガイドラインの設定作業に関して（該当するものすべてに☑して下さい）

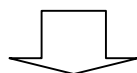
一般社団法人 日本寝具寝装品協会はヘルスケアサービスの仲介者や利用者に向けて、業界としてのヘルスケア表示寝具ガイドラインの策定を進めています。

これに関し下記の中から該当するものに☑して下さい。

* アンケート票提出者数：48、質問 10. 回答数：47（未記入：1）

<input type="checkbox"/> ガイドライン設定作業に積極的に協力したい（ガイドライン策定に関して参考になる意見や参考資料を提供したい）	2 (4.3%)
<input type="checkbox"/> 問合せやアンケート等については協力したい	13 (27.7%)
<input type="checkbox"/> 策定したガイドラインを教えて欲しい	18 (38.3%)
<input type="checkbox"/> 策定したガイドラインやヘルスケアに関する情報はJBAのHPにアップして欲しい	14 (29.8%)
<input type="checkbox"/> 寝具寝装品に関しての情報は特に必要ない。	14 (29.8%)
<input type="checkbox"/> その他（JBAに期待すること等があれば下欄に記入して下さい）	0

記載なし



- ① 「JBAが策定したガイドラインを教えて欲しい」（38.3%）、「策定したガイドラインやヘルスケアに関する情報はJBAのホームページにアップして欲しい」（29.8%）とする項目が選定された結果を見ると、JBAのヘルスケア表示に関心を持っている人が30~40%近くはいると思われる。
- ② また「寝具寝装品に関しての情報は特に必要ない」と答えた人が47回答中、14件（29.8%）即ち全体の1/3近くあることは、仲介者（ケアマネジャーや介護福祉士、福祉用具専門相談員、福祉用具貸与事業者等）にとって寝具寝装品がそれほど意識されてないことを表していると考えられる。

その他：「福祉用具認定外の寝具寝装品」の意味が不明との記載があった。